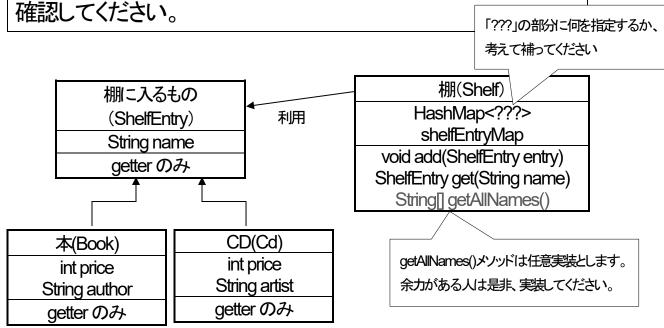
Java 基礎問題-02-02-11

以下のクラス図を参考にして Book クラスと CD クラス、それらの継承元としての ShelfEntry クラス、および Shelf クラスをモデリングし、Java で実装してください。

クラス図に不足している情報があれば考えて補ってください。

KadaiShelfHashMap11.java に main()メソッドを作成し動作を確認してください



ヒント

▼必要とされる知識

継承

HashMap

- ▼考え方のポイント
- ・練習問題10では、棚に物を入れるためにArrayListを使いましたが、ここでは HashMap を使います。HashMap の使い方を確認しながら取り組んでください。

・過去クラスモデリング問題で利用できるものがあれば、積極的に使用しましょう。 実装内容などは no011 パッケージに格納されている Java ファイルの Javadoc コメント(/** */)に記載されていますので、 そちらを参照し実装していきましょう。

実行結果 ※数値と記号は半角を利用してください。

※以下実行結果の通りコンソールに出力されるように実装しましょう。

本1を格納しました
本2を格納しました
本3を格納しました
本4を格納しました
本5を格納しました
本6を格納しました
本7を格納しました
本8を格納しました
本9を格納しました
本10を格納しました
本11を格納しました
──── 本を棚にしまい終わりました(add(ShelfEntry)メソッド) ────
CDを棚にしまいます(add(ShelfEntry)メソッド)
CDを棚にしまいます(add(ShelfEntry)メソッド) CD1を格納しました
—·
CD1を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました CD5を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました CD5を格納しました CD6を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました CD5を格納しました CD6を格納しました CD7を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました CD5を格納しました CD6を格納しました CD7を格納しました CD7を格納しました CD8を格納しました
CD1を格納しました CD2を格納しました CD3を格納しました CD4を格納しました CD5を格納しました CD6を格納しました CD7を格納しました CD8を格納しました CD8を格納しました CD9を格納しました

──── CDを棚こしまい終わりました(add(ShelfEntry)メソッド) ────
===== 今の棚の中身を一覧で表示開始(getAl INames () メソッド) ====== 本8 本9 本4 本5 本6 本7 本10 本1 本2 本3 本11 CD2 CD1 CD4 CD3 CD6 CD5 CD8 CD7 CD9 CD11 CD10 ====== 今の棚の中身を一覧で表示終了(getAl INames () メソッド) ======
対象の本を探します(get (String name) メソッド) =====本3を見つけました。価格は3000で、著者は著名3です。対象の本をみつけました(get (String name) メソッド ======
対象のCDを探します(get (String name) メソッド) =====CD4を見つけました。価格は4500で、アーティストはアーティスト4です。対象のCDをみつけました(get (String name) メソッド =====